

令和2年農林業センサス結果の概要

【朝 倉 市】

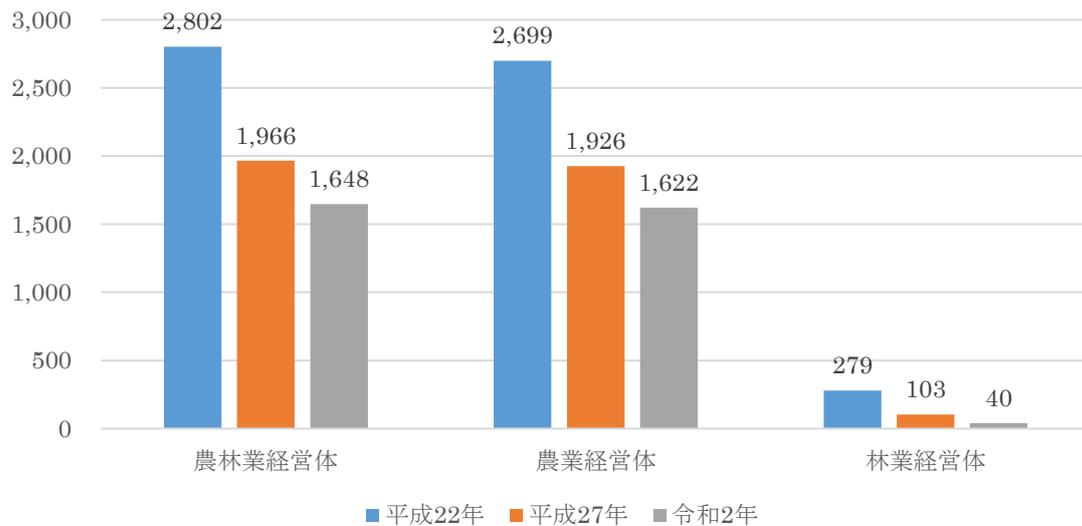
1 農林業経営体

(1) 農林業経営体数

農林業経営体数(令和2年2月1日現在)は1,648経営体で、5年前に比べて16.2%減少した。

このうち、農業経営体数は1,622経営体、林業経営体数は40経営体となり、それぞれ15.8%、61.2%減少した。

【図1 農林業経営体数】



【表1 農林業経営体数】

単位：経営体

区分	農林業 経営体	農業			林業		
		経営体	個人	団体	経営体	個人	団体
平成22年	2,802	2,699	2,630	69	279	233	46
平成27年	1,966	1,926	1,856	70	103	83	20
令和2年	1,648	1,622	1,540	82	40	27	13
増減率 (%)							
平成27/平成22	▲ 29.8	▲ 28.6	▲ 29.4	▲ 1.4	▲ 63.1	▲ 64.4	▲ 56.5
令和 2/平成27	▲ 16.2	▲ 15.8	▲ 17.0	▲ 17.1	▲ 61.2	▲ 67.5	▲ 35.0

注：農業経営と林業経営を合わせて営んでいる経営体は、農業経営体と林業経営体にそれぞれ含まれるため、農業経営体数と林業経営体数の合計と、農林業経営体数は一致しない。

2 農業経営体

(1) 組織形態別経営体数

法人化していない個人経営体が大半を占めている。5年前と比べると、個人経営体が303経営体（16.4%）減少した。

【表2 組織形態別経営体数】

単位：経営体

区分	合計	法人化している									地方公共 団体・財 産区	法人化し ていない	個人経営 体
		農事組合 法人	会社				各種団体			その他の 法人			
			株式会社	合名・合資 会社	合同会社	相互会社	農 協	森林組合	その他の 各種団体				
平成22年	2,699	8	42	2	-	-	13	-	1	-	-	2,633	2,609
平成27年	1,926	7	41	1	-	-	13	1	-	1	-	1,862	1,843
令和2年	1,622	9	45	-	-	-	7	-	-	2	-	1,559	1,540
増減率 (令和2/平成27)	▲ 15.8	28.6	9.8	▲ 100.0	-	-	▲ 46.2	▲ 100.0	-	100.0	-	▲ 16.3	▲ 16.4

(2) 経営耕地面積規模別経営体数

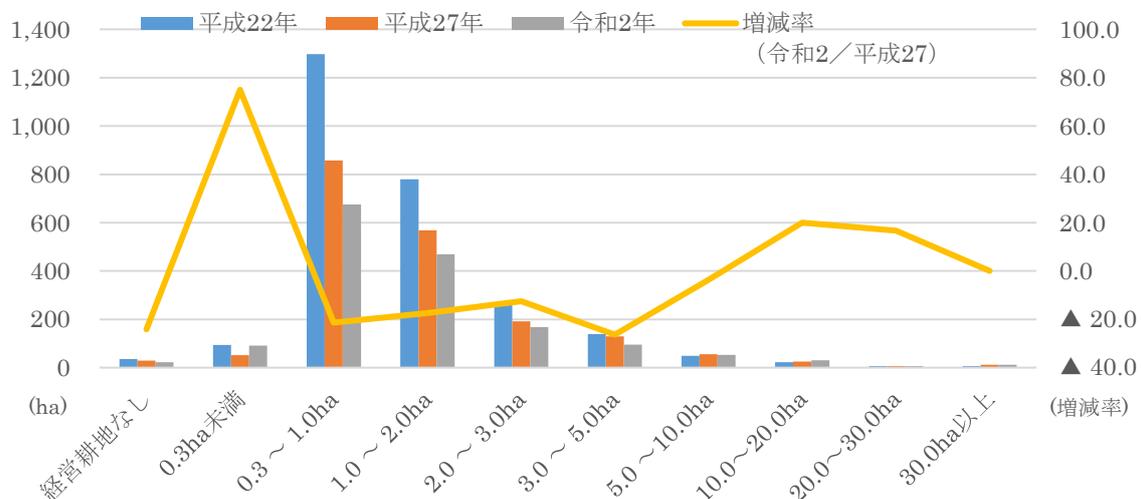
農業経営体数を経営耕地面積規模別にみると、5年前に比べて0.3ha以上10ha未満が減少している。また、10ha以上がわずかに上昇している。

【表3 経営耕地面積規模別経営体数】

単位：経営体

区分	経営耕地なし	0.3ha未満	0.3～1.0ha	1.0～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0～5.0ha	5.0～10.0ha	10.0～20.0ha	20.0～30.0ha	30.0ha以上
平成22年	36	94	1,297	780	270	139	49	22	6	6
平成27年	29	52	858	568	192	129	55	25	6	12
令和2年	22	91	675	469	168	95	53	30	7	12
増減率 (令和2/平成27)	▲ 24.1	75.0	▲ 21.3	▲ 17.4	▲ 12.5	▲ 26.4	▲ 3.6	20.0	16.7	0.0

【図2 経営耕地面積規模別経営体の推移】

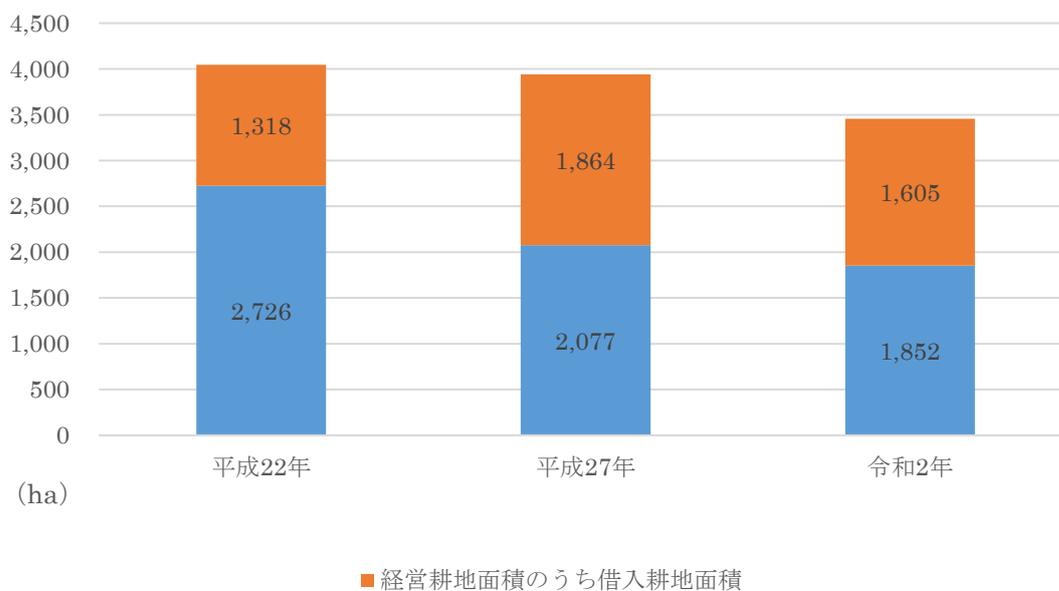


(3) 経営耕地面積の状況

農業経営体の経営耕地面積は3,457haとなり、5年前に比べて484ha減少した。

なお、農業経営体の経営耕地面積のうち借入耕地面積は1,605haとなり、5年前同様に経営耕地面積のほぼ半分を占める結果となった。

【図3 経営耕地面積の状況】



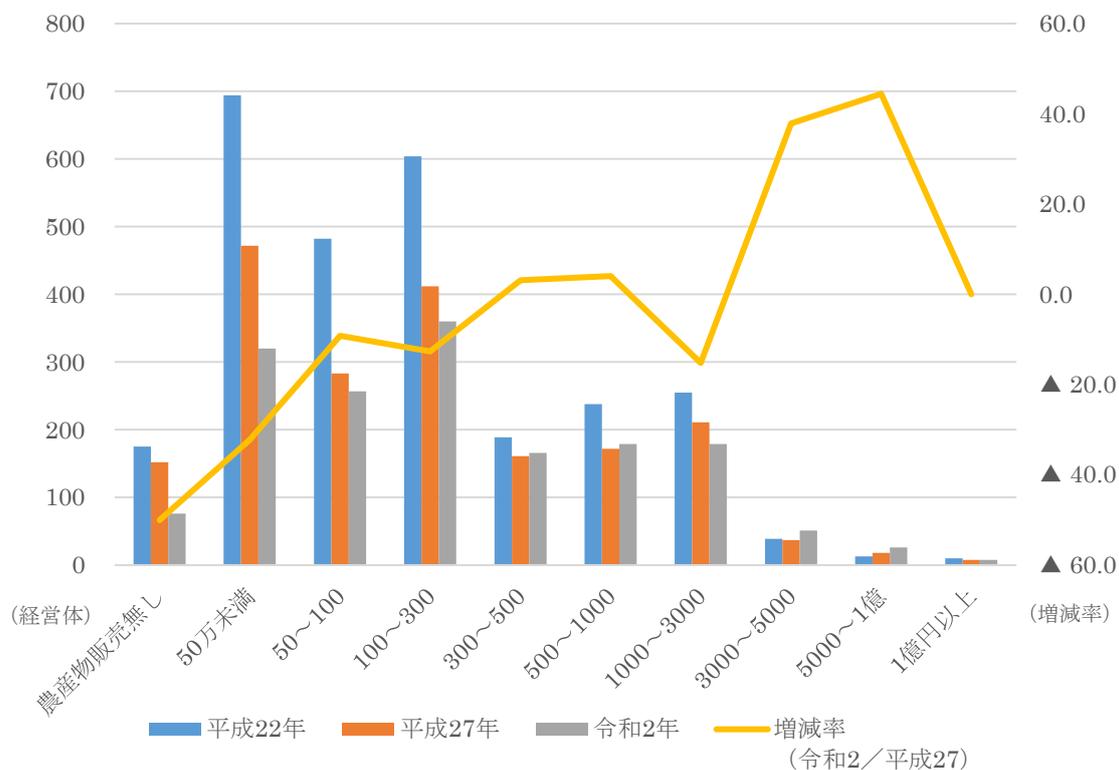
(4) 農産物販売金額規模別にみた農業経営体数の状況

農産物販売金額規模別に農業経営体数をみると、5年前に比べて販売なしの経営体が半減し、3,000万円以上で増加傾向にある。

【表4 農産物販売金額規模別経営体数】

区分	単位：経営体									
	農産物販売無し	50万未満	50～100	100～300	300～500	500～1000	1000～3000	3000～5000	5000～1億	1億円以上
平成22年	175	694	482	604	189	238	255	39	13	10
平成27年	152	472	283	412	161	172	211	37	18	8
令和2年	76	320	257	360	166	179	179	51	26	8
増減率 (令和2/平成27)	▲ 50.0	▲ 32.2	▲ 9.2	▲ 12.6	3.1	4.1	▲ 15.2	37.8	44.4	0.0

【図4 農産物販売金額規模別の農業経営体の推移】



(5) 農産物販売金額1位の部門別経営体数

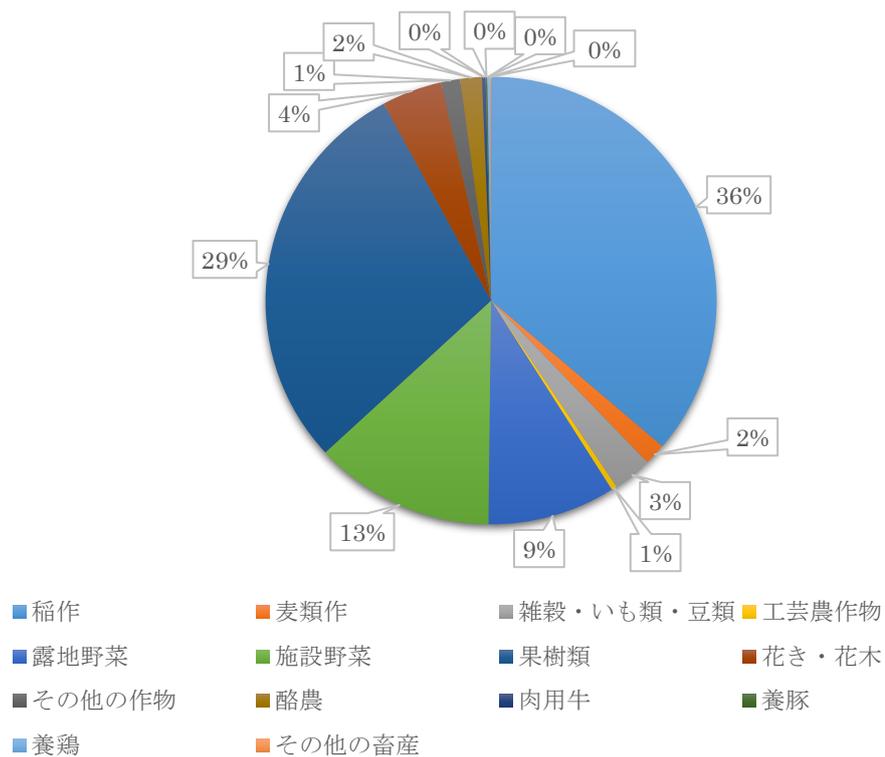
農産物販売金額1位の部門別に農業経営体数をみると、主に稲作と果樹の経営体数が減っている。

【表5 農業経営組織別経営体数】

単位：経営体

区分	稲作	麦類作	雑穀 いも類 豆類	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き 花木	その他の作物	酪農	肉用牛	養豚	養鶏	その他の畜産
平成22年	951	49	74	9	195	291	758	125	21	35	9	1	4	2
平成27年	660	43	42	7	131	207	548	85	19	25	4	1	2	-
令和2年	561	24	43	6	142	200	448	67	21	24	4	2	3	1
増減率 (令和2/平成27)	▲15.0	▲44.2	2.4	▲14.3	8.4	▲3.4	▲18.2	▲21.2	10.5	▲4.0	0.0	100.0	50.0	-

【図5 令和2年農産物販売金額1位の部門別経営体数構成比】



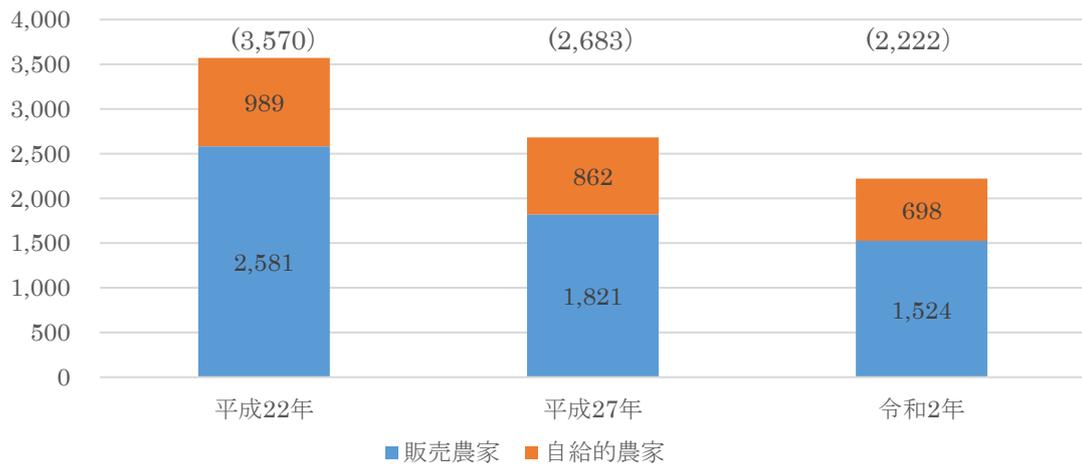
3 総農家数

(1) 総農家数

総農家数は2,222戸で、5年前に比べて461戸(17.2%)減少した。

このうち、販売農家数は1,524戸で、297戸(16.3%)減少し、自給的農家数は698戸で、164戸(19%)減少した。

【図6 総農家数の推移】



(2) 地区別農家数

地区別農家数の推移をみると、3地域全てにおいて、総農家数、販売農家数、自給的農家数ともに減少(5年前に比べて総農家数が461戸減、販売農家数が297戸減、自給的農家数164戸減)している。

【表6 市内地域別農家数の推移】

単位：戸、%

地区	区分	実数			増減率		構成比 (令和2)
		平成22年	平成27年	令和2年	平成27年	令和2年	
計	総農家	3,570	2,683	2,222	▲ 24.8	▲ 17.2	100.0%
	販売農家	2,581	1,821	1,524	▲ 29.4	▲ 16.3	100.0%
	自給的農家	989	862	698	▲ 12.8	▲ 19.0	100.0%
甘木地域	総農家	1,900	1,367	1,171	▲ 28.1	▲ 14.3	52.7%
	販売農家	1,355	905	776	▲ 33.2	▲ 14.3	50.9%
	自給的農家	545	462	395	▲ 15.2	▲ 14.5	56.6%
朝倉地域	総農家	935	737	658	▲ 21.2	▲ 10.7	29.6%
	販売農家	722	531	485	▲ 26.5	▲ 8.7	31.8%
	自給的農家	213	206	173	▲ 3.3	▲ 16.0	24.8%
杷木地域	総農家	735	579	393	▲ 21.2	▲ 32.1	17.7%
	販売農家	504	385	263	▲ 23.6	▲ 31.7	17.3%
	自給的農家	231	194	130	▲ 16.0	▲ 33.0	18.6%

4 林業経営体

(1) 組織形態別経営体数

法人化していない個人経営体が大半を占めている。5年前と比べると、法人化していない経営体が62経営体(65.3%)減少した。

【表7：組織形態別経営体数】

単位：経営体

区分	合計	法人化している									地方公共団体・財産区	法人化していない	個人経営体
		農事組合 法人	会社				各種団体			その他の法人			
			株式会社	合名・合資 会社	合同会社	相互会社	農協	森林組合	その他の 各種団体				
平成22年	279	-	5	-	-	-	-	4	-	3	3	264	233
平成27年	103	-	1	-	-	-	-	4	-	1	2	95	83
令和2年	40	-	2	-	-	-	-	2	-	1	2	33	27
増減率 (令和2/平成27)	▲61.2	-	100.0	-	-	-	-	▲50.0	-	0.0	0.0	▲65.3	▲67.5